

「みえ行政経営体系」職員基礎調査の結果概要（H16～H22）

「みえ行政経営体系」の主要な仕組みについての職員の理解度を確認すること、及び「みえ行政経営体系」についての職員の意見・提案等を求めることで、更なる仕組みの改善につなげることを目的として、毎年度職員基礎調査を行っています。

同様の趣旨での調査は、平成 22 年度で 7 回目となります。

1. 対象者

本庁、地域機関の職員（病院、学校、警察、四港、派遣先の職員を除く。）

回答率：64.1%（平成 21 年度：64.6%）

2. 調査項目

「みえ行政経営体系」及び体系を構成する主要な仕組みの計 8 項目について、
趣旨・内容を概ね説明することができる
説明はできないが趣旨は概ね理解している
名前しか知らない
名前も聞いたことがない

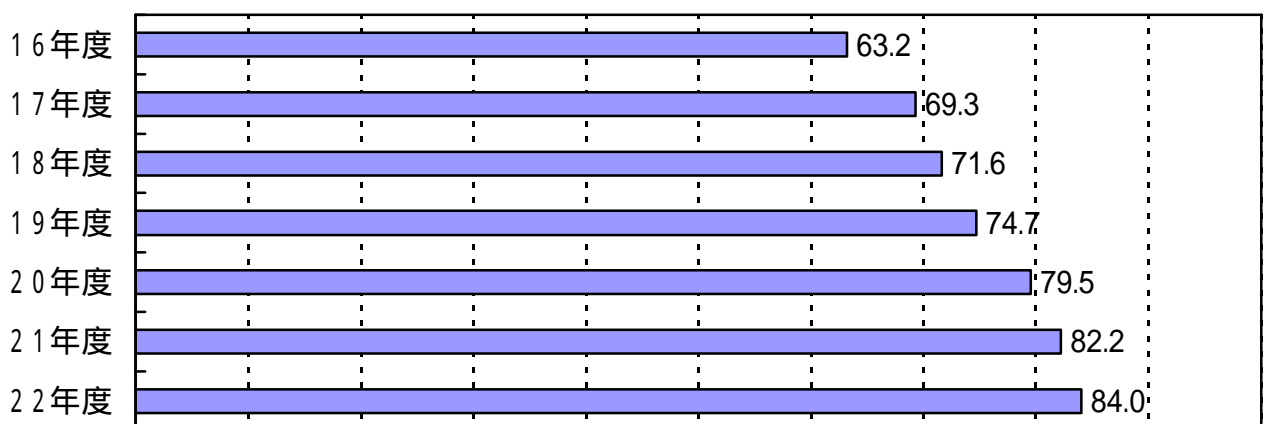
の 4 択により理解度（選択肢の と の合計）を把握しています。

3. 理解度

理解度は毎年上昇傾向にあり、平成 16 年度と比べると 20 ポイント以上上昇していることから、徐々に理解が進んでいると考えられます。

一方、未だ理解が十分でない職員がいるため、今後も周知徹底を図っていきます。

理解度の推移



%